常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話(代表)2104番
2105番

本院　平市二の二九（本町通り）（午前）電話(平)三三五五
分院　湯本駅前天王崎（午後）電話(常磐)四〇一
カノウダ
叶産婦人科

天気予報

「今晩」北西の風、明れ時々曇り
「明日」北よりの風、晴れたり曇ったり。
「波上」今晩風波あるが、次第におさまる。明日は多少風波ある。

中卒に岩戸の春

好待遇でスカウト騒ぎ

中卒の就職も〝岩戸景気〟である。昨年十二月から職安を通じてきたが同月末までに平職安管内だけで求職者の約七割までが決定、残りも今月一杯で大半が決定することになり、三月二十八日に第一回目の集団ふ任を行なう都側を進めている。とくに今年の就職状況は求職の約三倍をこえる求人申込みがあったほか女子の店員が減って大工場就職が増え賃金も男子を上回る。管内就職者の激減などが昨年までみられなかった傾向のようだ。

大半が大都市へ

追いつけぬ小企業

職安の学卒係でまとめたところによると管内の就職希望者数は、毎日増え、十二月末で一千五百人に達した。この増えたのは女子であり男子七百余人に対して八百人余と女子の求職者が多くなっている。就職の決ったものは九百人で管外六百二十人、管内二百八十人だが職種は、男子は機械工、女子は電器関係、せんいなどで昨年まで女子の大半を占めた店員はほとんど希望する者もなく、僅か十数人の希望者だけ。とくに女子の就職には男子をしのぐ高給が現われ、平均して男子より一千円（手取り）も賃金が上回っている。

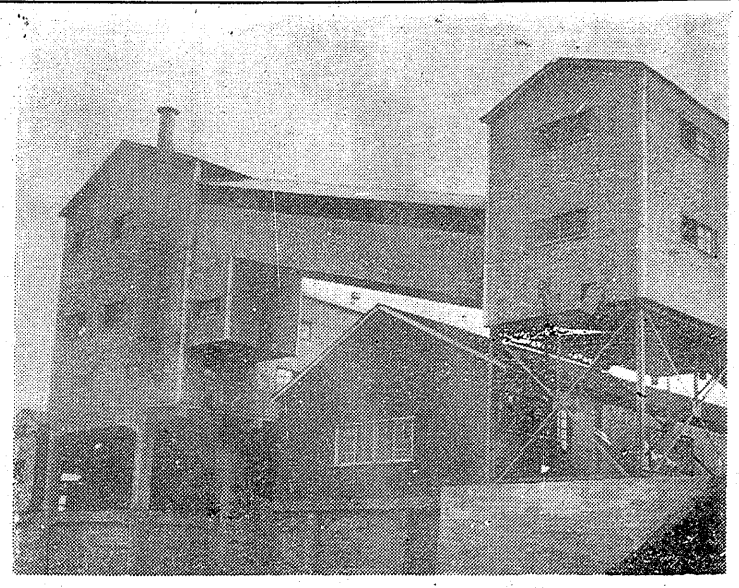
主なものをみても今年最初の求人であるブレーキライニング工場は初任給で六千五百五十円でうち賃貸として一千五百円を差引かれ、五千円はそっくり手取りであるという。さらに年間のボーナスは五、一月分（昨年は三、三月月分）が支給される。この低か四千円が手取りというのが女子の相場。一方、男子では五千円から五千五百円の高給は少なく、手取り三千円から四千五百円くらいで女子の賃遇は大きく目立っている。

それに好条件の求人だけを扱かい他は申込みを断っている。いま職安の求職者二千五百人に対して管外六百二十人、管内二百八十三千数百人の求人申込みがあったこのため職安は好条件の会社、工場だけを扱かい、そして規模の大きなものだけを選び出しているなど、これまでみられなかった現象である。こうした求人増によって条件のよい規模が少ない地元の求職数は減り、一昨年までは管外三分の一だったものが昨年になって半分ずつ、さらに今年は逆に管外が三分の二を占める結果となった。これは地元の受入り態制、とくに管外に比べ規模においても、労働条件、給与などでも低いことが自然と管外に流れるためで、係の話では地元でも一部分の会社、工場でも待遇の改善などで昨年と比べ向上はしているが全般的に低いことがそうさせているようだ。このままでは将来、地元に就職する若い人もおらなくなるのではないかと心配されている。

鉄鋼ブーム反映

大手からも大量の求人

景気好転にある鉄鋼業界では工場増設、設備の拡張などとうて新規求人を行なっているが、この低と平職安に一流製鉄所から大量の求人申込みがあった。とくに今後毎月のように求人を行なうという関係だけに係を寄はしている。求人申込みをしてきたのは川崎製鉄株式会社千葉製鉄所で機械工、製鉄工、製鋼工、鑄炉工、選鉱工、その他の工員を若干名で絶験不要で年令は十八才（満）以上二十五才未満の男子で高小卒か新制中卒者（旧制中学および新制中退、卒や定時制は不可）で第一回目の面接は職安で二十一日午前九時から行なわれる。



【写真、常磐鹿島坑の巨大な選炭場】

マンモスの威力

常磐炭礦　合理化急ピッチ

新しい年を迎えた常磐炭礦鹿島坑の合理化計画は急ピッチに進められ、すでに全国でも能力において五指に数えられるという選炭場は常磐炭田のホープにふさわしい規模と設備を誇っている。

炭層の移転により、これまで四カ所に散在していた東部の湯本、鹿島坑、西部の磐崎、新磐崎の坑口を東部は鹿島に、西部は磐崎に採炭、坑内外の三つを集約、設備費と人件費の無駄はないと生産コストをさげ、市場競争をしようという、いわゆる常磐炭礦の東西開発計画に進られたものである。

いま鹿島坑には既設の月産処理能力が四万五千トンそこへ新たな選炭場を去る二十四年度に八万トン処理能力をもつ設備とした。最新型のバーム式主選機一基とレオ式再選機一基が稼動、能力においては全国一の折紙がつけられている。

鹿島坑にあがってくる石炭は月間七万トンくらいだが、需要の増える冬場には八万トンと両鉱業所の総出炭量の約七〇%を占める鹿坑を砕いて整理、ベルトコンベアで水洗機に運ばれてきたものを主選機で特粉、特中塊など同段階かに選別してポケットで貨車積作業が選炭夜行の選炭員を含む二千六百人の大世帯が三交替でドロまみれの作業に従事している。

選炭の仕事は坑内からあがってくる原炭を砕いて整理、ベルトコンベアで水洗機に運ばれてきたものを主選機で特粉、特中塊など同段階かに選別してポケットで貨車積作業が選炭夜行の選炭員を含む二千六百人、坑内外夫と職員を含む二千六百人の大世帯が三交替でドロまみれの作業に従事している。

選炭の仕事は坑内からあがってくる原炭を砕いて整理、ベルトコンベアで水洗機に運ばれてきたものを主選機で特粉、特中塊など同段階かに選別してポケットで貨車積作業が選炭夜行の選炭員を含む二千六百人、坑内外夫と職員を含む二千六百人の大世帯が三交替でドロまみれの作業に従事している。

鹿島坑にあがってくる石炭は月間七万トンくらいだが、需要の増える冬場には八万トンと両鉱業所の総出炭量の約七〇%を占め、それだけに昼夜兼行の選炭作業が選炭夜行の選炭員を含む二千六百人、坑内外夫と職員を含む二千六百人の大世帯が三交替でドロまみれの作業に従事している。

最新型のバーム式主選機一基とレオ式再選機一基が稼動、能力においては全国一の折紙がつけられている。

鹿島坑にあがってくる石炭は月間七万トンくらいだが、需要の増える冬場には八万トンと両鉱業所の総出炭量の約七〇%を占め、それだけに昼夜兼行の選炭作業が選炭夜行の選炭員を含む二千六百人、坑内外夫と職員を含む二千六百人の大世帯が三交替でドロまみれの作業に従事している。

最新型のバーム式主選機一基とレオ式再選機一基が稼動、能力においては全国一の折紙がつけられている。

鹿島坑にあがってくる石炭は月間七万トンくらいだが、需要の増える冬場には八万トンと両鉱業所の総出炭量の約七〇%を占め、それだけに昼夜兼行の選炭作業が選炭夜行の選炭員を含む二千六百人、坑内外夫と職員を含む二千六百人の大世帯が三交替でドロまみれの作業に従事している。

欠けていた線路

常磐線　通行人ず発見大事防ぐ

こんどの場合は適任者があれば募集人員は無制限であり、今後毎月募集を行なうというもの。同工場は、このほか鉄鋼ブームの波に乗って新設されたもので待遇はよいたとえば十八才で初任給の最高が一万四千六百円のほか家族手当、交通手当、定時昇給、賞与があり独身者には寄宿舎、その他の福利厚生施設も完備している。

平市農業技術連協　平市農業技術連絡協議会（荒井啓助会長＝平市農林水産課課長）では十一日午後一時から平市公会堂で開く。

列車のレールが約二十センチにわたって欠けているのを通行人が発見して近くの駅に届けたため奇跡的にも脱線転覆がまぬかれたという絶命が平鉄道公安室に入った。なおこのため上り五本の列車が十五分から二時間遅れた。

七日午前六時十五分ごろ双葉郡大熊町字岩舟地内常磐線双葉駅間のレールが約二十センチにわたって欠けているのを通りかかった同字農業井松夫さん（三四）が発見「このまま放っておけば列車が脱線してしまう」と双葉郵便局員に頼んで双葉駅に連絡した。

同駅では直ちに上り三〇六臨時急行を停車、大熊駅でも下り二一一列車をそれぞれ停車させて線路の修理にあたった結果、時十六分に開通した。このため上り三一〇六列車が百十九分おくれたのをはじめ下り二一一列車と上り二一二列車が約百二十分、上り二四列車と二四の急行北上が八十分から十四分おくれた。

なお双葉駅では奇跡的に列車事故を救ってくれた加井さんに感謝し近く表彰するという。

保育所新年会　平市内保育所の新年会が十日、同農協で開く。

草野で水稲座談会　平市草野農協では十日、同農協で水稲早植栽培座談会を行なう。

勿来市教委会　勿来市教育委員会は八日午後一時から事務局会議に開き昭和三十五年度の予算などを審議する。

騎馬武者罷通る

流れ山など踊りも披露

無形文化財として全国的に知られている相馬野馬追一行が今日七日来平した。これは相馬郷土芸術振興会と常磐地区観光協会がタイアップして紹介したもので、いかめしい甲冑武者十人が乗った七騎の騎馬が背に軍旗をたずさえて威勢よく市内をパレード、毎年八月相馬の祭宿が駒でくりひろげられる戦国時代さながら戦争再現、市民の目をみはらせた。また公会堂本館では芸術振興会員十七人が野馬追と同様無形文化財とされている相馬流れ山などをはじめとして出陣からがいせんに至る舞踊と剣舞の三十曲を披露した。（写真は相馬野馬追の騎馬武者）

貯炭20万トン割る

需要期の送炭大巾増

東部石炭協会では昨年十月から十二月まで、いわゆる秋冬期における常磐炭の輸送実績をまとめていたが、次のように明かにした。

それによると各月ともに前月より上回る送炭実績をあげ、とくに需要の増えた十二月は計画対比九六%と、今朝の〝卯上送炭〟振りを示した。

また今朝の総送炭量は百七万四千四十五トンで計画量の九四%、マイナス六万八千二百五十五トンだったが昨年に比べると百一%と上回る成績で終った。とくに十一、十二の両月は前年比百二%と最近にみられない好調な送炭である。このため坑炭量はグッと減少し、十月末に二十八万二千四トンだったものが十二月末に十九万六千四百三十六トンに減少（国鉄調べ）している。この数量は昨年同期に比べても二万五百三十九トンも少なくなっている。

このような好調な送炭も各鉱の二月までは続くものと炭鉱側は強気に出ており、一月は三十四万九千トン送炭計画をたて最低送炭量を昨年一月の実績三十一万九千百八十トンは送るため国鉄に対する配車の円滑方について陳情を行なっている。

こうして送り出された石炭は品質によってセメント会社、国鉄火力発電所、一般工場ボイラー用にそれぞれの用途になるわけだが、坑内から出たばかりの原炭の約八〇%までを粗品化するという選炭場の内部はすべてオートメ化され、選炭機のほかに無数のパイプとベルトコンベアが主軸となって、巨大な建物の中で活動している。

さらに将来は東西を一本にしぼり高度の合理化計画をする構想を進めているというが、そうなればさらに同坑と選炭場の設備を拡充強化することになるという。

ハッパ作業で二人負傷

炭鉱坑内の発破作業中、仕掛けようとした発破穴から飛び出た砂で目を傷めるという事故がおきた。

七日午前一時ごろ、磯原炭鉱左九片風坑引立で発破仕掛け作業を行なっていた採炭夫の猪狩徳光さん（三四）と関根安徳さん（三一）の二人が穴から飛び出てきた砂で目を傷めた。山元の話では、二人は四本の発破を仕掛けたところ二本が不発におわり、また仕掛けようと前の不発個所から約四十センチ先ほど離れた矢盤に穴をあけていたところ、突然砂が吹き出してきたというもの。

小学生の足に命中

小名浜　空気銃で射撃中

高校生が知人から空気銃を借り出を射撃中、誤って遊んでいた小学生の右足を傷つけたという事件が小名浜に起り、磐城署では空気銃を持つ人たちに警告を出している。

六日午後四時ごろ磐城市船引場高校生英二（十七）は知人から中折式空気銃を借り、市地内で鳥を追って発射しているうち付近で遊んでいた同市の小学生の右足第一趾を射ち金属一粒以上の傷を負わせた。

統合は見送りか

勿来、磐城地区森林組合

県が進めている森林組合合併問題も右城地方の場合は三十四年度内合併目標にしていた磐城市と勿来市両地区の合併が難しくなっている。

平林農事務所の話によると、県では昨年度内に磐城市にある小名浜、泉、鹿島、江名、渡辺の五組合と勿来市の泉、川田、山田の三つの組合をそれぞれ統合することを目標に指導を続けていたが、これら組合のほとんどは設立以来、帽算赤字がなく有名無実組合であることから、組合員の組合運営に対する感謝がことのほか低く、組合運営はもちろん合併についても関心していない。こうしたことから県の合併工作は当初から難航を続けたが、やっと組合幹部の働きが効を奏してこぎつけたが、年度内合併は絶望のようである。

とくに磐城市の場合は町村合併のシコリで渡辺組合は合併に応じそうもないといわれ、年度を新ためて他四組合が合併までこぎつけても、渡辺だけは脱落する公算が強く、森林組合合併のモデルとして行なった県の両市の組合合併工作も失敗に帰した絶好である。

炭鉱困窮者に援護物資

炭鉱の困窮労務者を救おうと各地から義捐救援物資が届けられたが常炭鉱と県民労働部からの三十万円と県民労からの六万三千余円を常磐地方の困窮家庭三百四十世帯に配った。

石城四H クラブ　石城四H クラブの役員会は十二日午前九時から県石城事務所で開く。常磐炭鉱新人会は昭和三十五年度総会大会開催などについて。

水石山の禁猟区

本年度設定有力視

地元が二年越しの運動を続けていた水石山の禁猟区設定は八日、林野庁造林保護課員視察によって年度内設定本決りの可能性が強くなった。

同区の禁猟区設定は観光資源と造林保護の立場から進められ、県では昨年十二月に禁猟区設定調査を立て、本決定を待っていたもの。

勿来の成人式　勿来市の成人式は十五日午前九時から勿来高等学校体育館で行う。こんど成人する人員は七百七十七人で男子三百九十四人、女子三百八十三人となっている。この日は宿出た成人式典のあと記念品と映画の半額券を市から贈られることになっているほか、昨年十二月行った体力テストに入賞した者に入賞者を贈って宿出に式を行うことになっている。

なお今年の成人式に該当する者は昭和十四年二月十六日から昭和十五年一月十五日までの間に生れた者となっている。

庶民日録　6日

【勿来市】
【死亡】◆杉山彤（鮫町落合鹽次郎二男）◆月岡ムツ（植田佐藤町昭夫母）◆磯上泰三（植田町後宿八十夫）
【出生】◆中野里一（植田町小名田雅隆長男）◆風樸子（植田町国雄長女）◆薄野春代子（鮫町鵜塚一郎三女）◆田中繁行（鮫町治三郎三女）
「婚姻」◆塩田路夫（鮫賀川市塩田）と北白川学子（福島市宮町）

魚菜市況

（単位キロ円）

マアブラチ（一把）	一〇—	二一—
マネギ（小）	四—	七—
マリイモ	三五—	二〇—
マニンジン	三二—	一五—
マジャガイモ	一一—	一八—
マダイコン	一〇—	一五—
マハクサイ	一〇—	一〇—
マホウレン草	五—	五—
マゴボウ	二五—	三—
マ丸ダイコン	四—	五—
マカブ	四—	一—
マリンゴ	三—	二—
マバナナ	一〇〇〇—一五〇〇	
マミツバ	二七〇〇—二六〇〇	
	五〇〇—三〇〇	

特賞は16 773番

三丁目当くじ

平市三丁目商店会が行なった「二重お楽しみ年末年始大売出し」の抽せん会は六日行なわれ各賞を次のように決めた。

▽特賞（日立テレビまたは電気冷蔵庫）＝E組1673▽一等（日立電気釜）＝C組122 37▽二等（日立電気アンカ）＝F組1800、C組17 659、D組1333▽三等（日立高級電気アイロン）＝特賞組遠い番号1673▽四等（名入手拭）＝B組共通260 314、565

磐城猟友会統合会の統合　磐城市猟友会統合は十五日午前十時から市中央公民館で開く。また、平市は十七日午前十時から市内大真で開かれる。

お知らせ
明一月八日（金）は新年総会のため全店休ませて戴きたく謹んでお知らせ申上げます
株式会社 大黒屋
社長 馬目勝次郎

募集
一、女工さん数名（三十才迄）
一、運転手数名（自動三輪及び小型四輪有資格者）
履歴書持参給与その他条件面談
マルサ食品株式会社
清涼飲料工場
平市古館治町 電話(平)二三七四

お詫び
昨夕年後五時三十五分頃本社に於て石油ストーブの取扱いが不慣れのため密閉に御厭がせ致し誠に申訳が御座居ません
でした其際早速御見舞を頂きましたが混雑に取りまぎれ御芳名御伺い洩れもある事と存じ略儀ながら紙上を以て御礼申上げます
昭和三十五年一月七日
平市鍛冶町三十一番地
株式会社 加地和組
取締役社長 川和徳一
電話(平)二九七〇・二四六三番

善は急げオール防寒衣料市
藤越
金曜サービス　二階（食料品）　大丸せんべい十七円
三階（衣料雑貨）　オール防寒衣料市
四階（食堂）　カキフライライス六〇円
平市銀座　電話3141

近代人のオアシス
バー花束
平市銀座　電4402
あまり早すぎて気がさしますが防寒衣料の特売市を開催いたします
八日から十一日まで。オーバー、チュニック、マフラーなど。
○防寒コート六五〇〇を五〇〇円
○紳士羽毛シャツ　二五〇円均一

昭和35年　謹賀新年　1960年

磐城商工会議所
会頭 草野庄平
副会頭 小野信一
〃 新木長蔵
専務理事 鈴木助之

磐城市教育委員会
教育委員長 金子武四
教育長 高木長年

江名金融団

福島県磐城市農業共済組合
組合長 佐藤権兵衛

磐城電報電話局長
鈴木勝栄

高野児童文化研究所
こども新聞社
出版部
所長 高野吉男
平市田町六三ノ一三 電四二九一

小名浜郵便局
局長 吉田豊吉
外職員一同

磐城建設協会
会長 草野道人
会員一同
磐城市花畑四七ノ二

株式会社 商店
取締役社長 馬上庄治
磐城市字栄町四

平市議会議員
渡辺昇

平市飲食業会
会長 金子松男
外一同

軟庭石城の旗手

1960年のホープさん

高塩・大内嬢の名コンビ

石城地方気候的にも恵まれ、冬から空高く響き渡る。

大内選手は前衛を守っているが、身体的に恵まれているうえ運動神経も優れている。このため相手が打ち込んでくるボールの動きを見定めるという利点をもち、コーチの指導いかんで名選手大門選子に続く前衛になれるだろう。それには一にも二にも練習を重ねて確実力、精進がカギとなっている。練習に練習を重ねて独自の境地を拓いてこそ先輩に比肩し得る選手になろう。これはテニス関係者が異口同音にする言葉であるが、両選手とも「先輩の良き指導を受けて練習に精進します」と語るが、また若いということが一つの強みではあるまいか。

後衛の高塩は先輩大門選手ほどの威力は見られないが、努力して前進しなければならないが、

【写真は軟庭のホープ高塩・大内（磐女）のコンビ】

全町に街燈つける

植田町で近く着工へ

▼長期間勤続　片山勝年、中野吉賓、椎名聡、中野尚、鈴木祐一郎、駒橋保。

留守家族に慰問品贈る

県および海外抑留同胞救出国民運動県本部から未帰還者留守家族におくられる慰問品は一昨日中に石城福祉事務所から配布される。同所管内では九十三世帯にのぼる。

ダルマ落し

第一分団優勝

恒例の出初式はきのう大日くりひろげられたが、平市消防団では午後五時から消防署前の三千メートル道路で、一、二、三分団、消防署の四チームが参加して名物ダルマ落しを行った。

高さ約二十メートルのサオに通された重さ四キロのダルマをホースの水で上げ下げしたあと、合図とともに落下競争で、各チームともそれぞれの技術を発揮した結果、第一分団が優勝した。

現代洋画の大家展

きょうから坂本画廊で

現代洋画の大家展はクレパス本舗桜画会、平市一丁目株式会社坂本紙店共催で七日から十五日までサカモト画廊で開かれる。クレパス画では猪熊弦一郎「魚と二人」小磯良平「作品」宮本三郎「ベレリーナ」三岸節子「花」ほか六点。油彩画、岡鹿之助「静物」ほか九点、水彩画五点など石城では見られない一流画伯の絵だけに人気を呼んでいるお目の入場は無料。

新春囲碁

平将棋懇親会の新大会成績

平将棋懇親会、将棋大会は四日同会事務所で開かれた。成績次の通り

◆段の部 ❶加藤良一 ❷松崎盛雄 加藤良一 ❸百々深男、野崎功 ❹小林康伸、宇佐美金広 ❺杉山愛和、滝田実夫

◆将棋の部 ❶永井章 ❷鈴木政吉 ❸石井政義、桑野唯義 ❹猪狩興家、吉田文治 ❺大塚辰雄、矢吹幸次

増えたカミナリ族

事故発生総体では減少

管内の交通取締りが徹底したのと町内別に運転者会が結成されて市民がさんざん事故防止に協力したことが大きな原因になっている。事故の原因では徐行違反が三十四件でトップこれに次いで無資格運転十四、過積不適当五、前方注視義務違反四、わき見運転四、踏切り不注意四、右左折り不適当三、いねむり運転三、速度制限違反三、優先通行違反二、めいてい運転、転廻不適当がそれぞれ一件の順である。

一方被害者側の原因では車の直前直後の横断が一九件、車道歩行二、めいていはいねむり二、幼児の一人あるき二、路上の遊戯一、その他五である。見がせないところでは事故をおこした自動車別でバイクによる事故が多いのは〝カミナリ族〟が増えたことだ。月別による事故発生件数は次のとおり。

（カッコ内は死傷者数）

▽一月十五（十七）▽二月八（十九）▽三月七（八）▽四月九（二十九）▽五月八（九）▽六月四（四）▽七月八（十）▽八月五（八）▽九月四（四）▽十月二（九）▽十一月五（五）▽十二月三（三）

平警交通課でまとめた三十四年度の交通事故発生件数は合計八十三件でこのうち死者八人重傷者五十七人、軽傷者六十人で物損損害は百五十九万九千円でいずれも前年度より十パーセントの減となった。これは警察官の交通取締りが徹底したことが大きな原因になっている。

田の網の合併調整へ

県新市町村建設促進協議会の大

和田弼一会長と田井養太郎委員は九日、分町問題で紛争を続ける双葉郡久の浜町字田ノ網部落の調定を行なうため現地を訪ねる。

この問題は去る三十二年ごろ同部落民が経済的にも地理的にも隣接四倉町に合併するのが部落の発展だとして久の浜町から分れ四倉町編入を県知事に申請していたものだが、久の浜町当局では分町に反対していた。

このため同委員会が調定を継続中のものである。同部落は戸数七十三戸、人口三百余人で小中学校とも四倉町に通学している。

ホンフ

磐五四〇〇　山崎

昨年より一カ月早い

平の産米集荷

平市の三十四年度産米集荷状況は五日現在で九十九、二パーセント五万一千五百六十一俵六キロに達した。これは昨年より約一カ月早い成績で、支局ではこの分でいけば今月十日ごろには完納するという見方をしている。このうちで完遂したところでは飯野の百・〇六%（一九、五九九俵）、豊間の百五・八%（五、七五九俵）、泉田の百五・八%（五、七五三俵）、志賀邦彦氏の百一・三%（二、二三一俵）、高久の百・八三%（五、七五三俵）、菅本昭次氏の百・六%（八一俵）で平神谷、草野はいずれも九十八%をオーバーして約五百俵を残すのみとなっている。

今晩の映画

【平市】

◎平館　聖女と遊蕩　八日迄　電話2233

◎平銀座　銀座のお兄ちゃん挑戦す　八日迄　電話2233

◎平新東宝　命盾機の海軍大将　東福道頭次郎多道中　八日迄　電話2552

◎世界館　八日迄　電話2552

◎東映劇場　少年猿飛佐助　八日迄　電話2626

◎三夜東映　遊星猿子（二部）　八日迄　電話2626

◎常磐座　地獄の底までつき合う男　新宿十番勝負（二部）　八日迄　電話2626

◎磐楽館　類人ターザン　八日迄　電話2626

◎ひかり座　札束がすべて　エロ千夫王　十日迄　電話2626

【常磐市】

◎三函座　銀座のお兄ちゃん挑戦す　浮かれ三度笠　初春たぬき御殿　八日迄

◎湯本座　共演百発百変化　お姐ちゃん催り通る　水戸黄門漫遊記　八日迄

◎常磐目活　オヤエの初恋先生　影なき男　黒幕は誰だ　八日迄

◎常磐座　少年猿飛佐助　鬼面の殿さま　丹下佐膳　八日迄

【勿来市】

◎菊多館　万年太郎　謎の幽霊島　八日迄

◎中央館　にあんちゃん　八日迄

◎植田ロマンス　明日の映画　もぐり医者　やくざ特急　十一日迄

物語

「最後の戦線」

せい絶独ソ決戦の全貌

ひかり座　次週

一九四三年の秋も過ぎ、冬将軍が訪れんとするスターリングラードは、全くロシヤ軍に包囲されていた。だがドイツ総統本部は依然として必勝の信念に燃え、スターリングラードの死守を命令し、これに反対する将軍たちは、ヒットラーに従って僻地に追放されていった。スターリングラード守備を受け持つ第六軍司令官パウルス将軍はヒットラーの熱烈な崇拝者であり、その命令には絶対服従を誓う男であった。

この頃、野戦病院を退院したばかりの若いビッセ中尉は、スターリングラード防衛の第五十一兵団直属のルーマニヤ軍部隊の連絡将校を拝命した。赴任間もなく彼は、現地の軍人や従軍牧師から、ロシヤ軍が味方に比べ、圧倒的な物量的優勢さを聞かされた。しかし、ルーマニヤ軍部隊付ドイツ陸軍顧問リンクマン少佐はルーマニヤ軍を弱兵と嘲べつし、ヒットラー命令を至上のものと信じた。ビッセ中尉はルーマニヤ軍将兵のベーセ軍曹やクレマー上等兵と親しくなった。

「ドイツ兵は七秒に一人の割で死んでいます。スターリングラードは、ドイツの墓場と化しています」こんな敵のラジオ放送がドイツ陣営に流れてくるようになった頃、愈々、明朝六時を期してロシヤ軍の総攻撃が開始されるという情報が入った。リンクマン少佐は既に勝算もなく、秘かに後方への脱出を企図していた。味方は何らなすところなく刻一刻、明日を負けに敗の始まるのを待つのみである。

明けて六時、ロシヤ軍の重砲陣は一斉に砲門を開き、さく烈する砲弾は無数の人肉を吹きとばした。必死に対抗するルーマニヤ軍は怒り乱れ、辛うじて司令部はビッセ中尉等の朝敵左行動に救われた。しかし、今やスターリングラード殺留の二十四万人の命は、ヒットラーが第六軍団に対しロシヤ軍包囲線強行突破の命令を下す以外に救う道はなくなった。一刻の猶予もない。第五十一兵団長ザイドリツツ将軍は独断でこれを敢行しようと試みた。

この頃、ドイツ軍ホート元帥指揮の約三百台の戦車部隊がスターリングラード北四十八キロの地点まで迫っていた。だが戦車の燃料補給距離は三十キロなのだ。今やパウルス将軍は時期を失せず出撃し戦車部隊と合流すべきである。しかし、決断力のないパウルス将軍はちゅうちょした。スターリングラード包囲網突破の最後の機会は全く失われたのである。

モクさん

332

NHK第1【今晩】ラジオ福島

6・00 子供の時間
40 スポーツ便り
7・15 録音ニュース
30 今週の明星
8・02 放送演芸会
9・00 今日のニュースから
35 マイク片手に
10・10 虹の劇場
35 新曲
11・10 酒を作る
40 ハープ

8・00 童話の時間
45 音楽の小箱
7・15 録音ニュース
30 お笑い演芸会
8・00 歌うダンセツトショー
30 歌謡アワー
9・00 物まね勝抜き歌合戦
30 兵隊アワー
10・05 連続浪曲
30 SBコンサート
11・00 銚形平次捕物百話
20 夜の随想

【明朝】

5・05 万葉の人々
15 1億円の農協組合
6・15 おしどり組
40 ペスタロッチ
7・20 県民の時間
40 朝の話題
8・05 モーツアルト歌劇名曲集
30 おはようトコちゃん
9・10 主婦日記

5・05 朝の散策
30 農家の皆さんへ
6・15 ミュージック
30 郷土の小さな物語
7・15 朝の童話
30 スーパーメロディー
8・25 名店案内
55 フランキー占い
9・00 陽気な山彦さん
30 思い出のメロディー

NHKテレビ【今晩】

6・00 漫画映画
35 のびゆく農村
7・15 バス通り裏
30 舞台中継
9・30 世界の砂漠
10・00 街のどこかで

平けいりん　発売 10時30分　場外　福島・郡山・若松・平　1月 9 10 11

財団法人 松村病院 産婦人科　平市南町23 電（代表）2161　産婦人科部長 佐藤稔　外科 部長 松村亨　整形外科 部長 掘越雄　泌尿器科 部長 豊田四郎　内科 部長 川野保雄　胃腸科 部長 木戸脇太郎　神経科 部長 坂本剛　呼吸器科 部長 金子義雄　放射線科　理学療法科　臨床検査部　薬局　◎入院随時（完全給食・完全看護）

急募　准看護婦　看護婦　家政婦　派出多忙　家細面談　平市紺屋町　電五〇〇三　大高自転車店　平家政婦斡旋所　平市南町　電三一〇七

近代科学が生んだ素晴しい自転車　鋼鉄製・金剛転部防水式　山口の自転車　山口のモーター　平市紺屋町　電五〇〇三　大高自転車店

打身・神経痛・ぢ　婦人病・中風の名湯　電話一つでサービスカーがお迎えに参上致します　静養には快適　地獄の湯　磐城市江名　電375

新春に贈る！　世界最高の水準を誇る　ホンダのオートバイ　発売！　ベンリイ号 125CC　ホンダ号 150CC　ドリーム号　スーパーカブ号　本田技研福島県浜通代理店　東部産業株式会社　ホンダモーター部　モーター部　農機部　自動車部　平市田町24 TEL 4815 4816　特約店セール　急募　スマン希望者は御連絡下さい　東部産業株式会社　取締役 菊地泰二郎

森合歯科医院　森合　合　浦秀　男　雄　勿来市植田町　電七一、一七七

日立セメント、丸善石油、東北バイル特約店　株式会社 根本商店　本社 勿来市勿来駅前　電（勿）一四一、二六〇　常磐所 内郷市綴町　電（平）三五三七

トヨモーター、トーハツ号代理店　各種オートバイ、自転車販売修理　田巻輪業商会　田巻大一　勿来市植田佐糠町八反田

勿来漁業協同組合　組合長理事 正木勤　勿来市九面町字九浦　電（平潟）一〇一

勿来商工会　副会長 赤羽謙治　〃 〃 安西渡　〃 〃 山辺清　〃 〃 山島修　〃 〃 金勝一　〃 〃 正之助　〃 〃 治作国

団融金来勿

株式会社 酢屋商店　代表取締役 野崎貞行　磐城市古滝二八　電 二二五五　二二五六　市場事務所 二〇五八　燃料商 市原商店　平市紺屋町五八　電 二一、二四四

三幸デパート　平市三丁目　電（代表）四九三一

勿来市議会議員 関根忍　勿来市植田町浦D　電（勿）二九

勿来市議会議員 白土恵候　勿来市植田町白山　電（勿）一二三

県議会議員 坂本浅次郎　勿来市白米町　電（勿）六二

大日本炭鉱株式会社 勿来鉱業所　所長 佐々木啄磨

株式会社 中根砂利店　社長 中根覚衛　勿来市植田町金畑　電（勿）二七

食堂 寿　平市新川町　電 三九七四

朝日生命平支部　支部長 宗像重次郎　平市十五丁目三一　電 二〇五二

神社寺院 仏具 各種彫刻　書画 額 掛軸 製作　彫刻師 卜部久吉　平市鍛冶町五　電 三〇九〇

一材木店　滝口寅雄　平市正月町　電 五五二四、五五二五

割烹寿司 お多　平市白銀町　電 二四三七、四六五二

昭和35年　1960年